

各構成機関における取組事例について

すさみ町・那智勝浦町・太地町・串本町
古座川町・和歌山地方気象台・和歌山県

取組内容

②水防に関する事項について
河川水位等の情報共有について

すさみ町

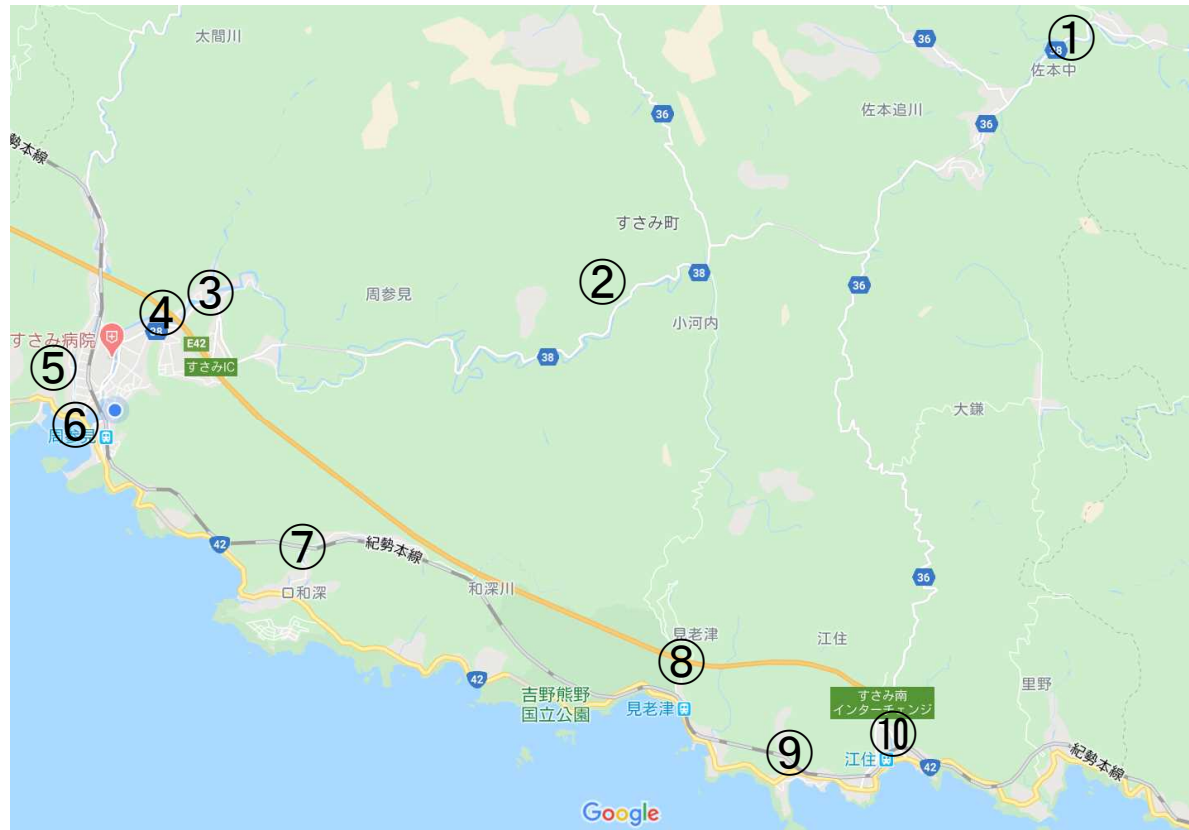
令和元年度の
取組

- 防災行政無線デジタル化事業(河川監視カメラ等整備)

取組概要

町が設置した河川・海岸監視カメラの一部をYoutubeライブ配信予定(R2.9までに)。

- ①佐本中(佐本川) ②上戸川(周参見川) ③沼田谷(同) ④大関地(同)、
- ⑤平松(周参見川・太間川合流) ⑥曾根田橋(太間川) ⑦JR鉄橋(和深川)
- ⑧正葉谷川・大嶋谷川合流(見老津) ⑨江須の川河口 ⑩江住川・小郷谷川合流



◆河川のリアルタイム映像を町災対本部と消防機関が共有 ◆インターネットライブ配信(予定) ◆住民避難など氾濫時の減災 ◆約20日間映像記録

周参見川水系周参見川・太間川の水位観測点等 ● 県監視カメラ・水位観測 ○ 県監視カメラ 雨 雨量観測点 ● 町監視カメラ



周参見川水系周参見川 大関地

1/20 18:27:48



2020/07/04 08:20:58



周参見川水系太間川 町道曾根田橋

2020/06/10 08:40:16
曾根田橋上流



2020/07/04 04:21:49
曾根田橋上流



取組内容	①情報伝達、避難計画等に関する事項	那智勝浦町
令和元年度の取組	避難勧告等の発令に着目したタイムラインの策定	

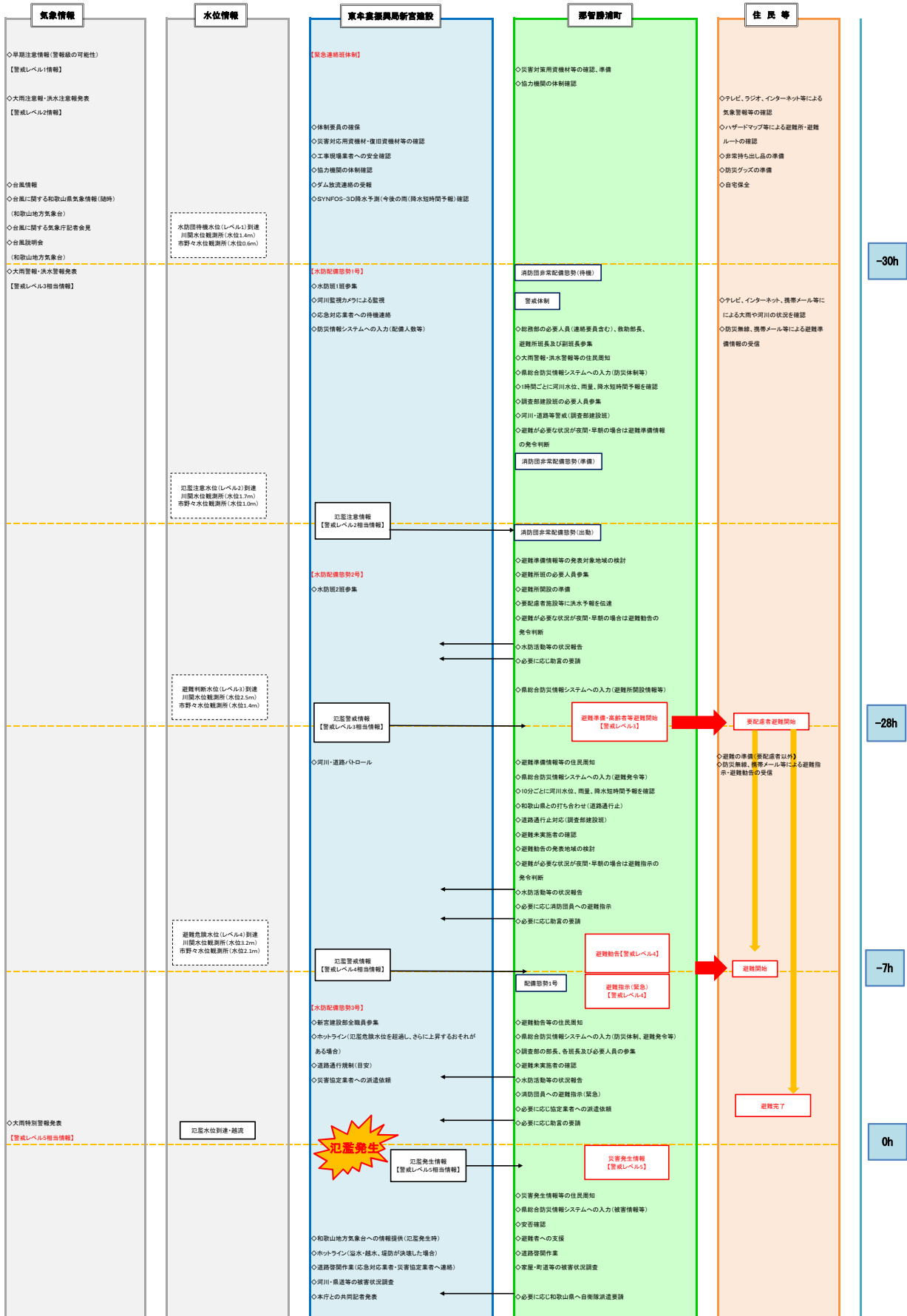
取組概要			
<p>台風の接近等により、水位周知河川(那智川・太田川)の水位上昇が見込まれる場合において、関係機関との情報伝達や住民等に対する避難勧告等の発令の目安となるタイムラインを策定。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1193 1177 2072 1236">今後の計画</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1193 1236 2072 1516"> <p>出水期ごとに検証・改善を継続的に実施していく。</p> </td> </tr> </table>	今後の計画	<p>出水期ごとに検証・改善を継続的に実施していく。</p>
今後の計画			
<p>出水期ごとに検証・改善を継続的に実施していく。</p>			

取組内容	①情報伝達、避難計画等に関する事項	那智勝浦町
令和元年度の取組	要配慮者利用施設への通知と計画の確認	

取組概要	
<p>地域防災計画に記載の要配慮者利用施設に対し、避難確保計画の策定及び提出を依頼。</p> <p>併せて、避難確保計画に基づく訓練報告についても提出を求め、内容の確認・精査を行った。</p>	
	今後の計画
	<p>確保計画の修正時等において、報告漏れ等の無いよう指導するとともに、訓練報告の確認・精査についても継続して実施していく。</p>

那智勝浦町(那智川)タイムライン

※時間軸については、平成29年台風21号の出水実績により想定しており、実際の気象状況により異なります。



-30h

-28h

-7h

0h



取組内容	①情報伝達、避難計画等に関する事項 ・住民等への情報伝達体制や方法について	太地町
令和元年度の 取組	・防災行政無線のデジタル化	

取組概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線のデジタル化整備について、実施完了。 			

取組内容	①水防に関する事項 ・水防体制	太地町
令和元年度の取組	・水防に関する広報等、人材確保の取組	

取組概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・団員を確保するため、消防団を通じ募集を行う。 (令和元年度中の新入団員数:3名) 	

取組内容	情報伝達、避難行動計画等に関する事項	串本町
令和元年度の取組	台風大雨接近に伴う避難対応にかかるタイムラインの策定	

取組概要	今後の計画
<p>台風の接近により、町内河川の水位上昇が見込まれる場合等に備え、住民等に対する避難に関する情報伝達や、それに合わせた対応についてタイムラインを策定。</p>	<p>出水期ごとに検証・改善を継続的に実施していく。</p>

台風大雨接近に伴う防災行動計画

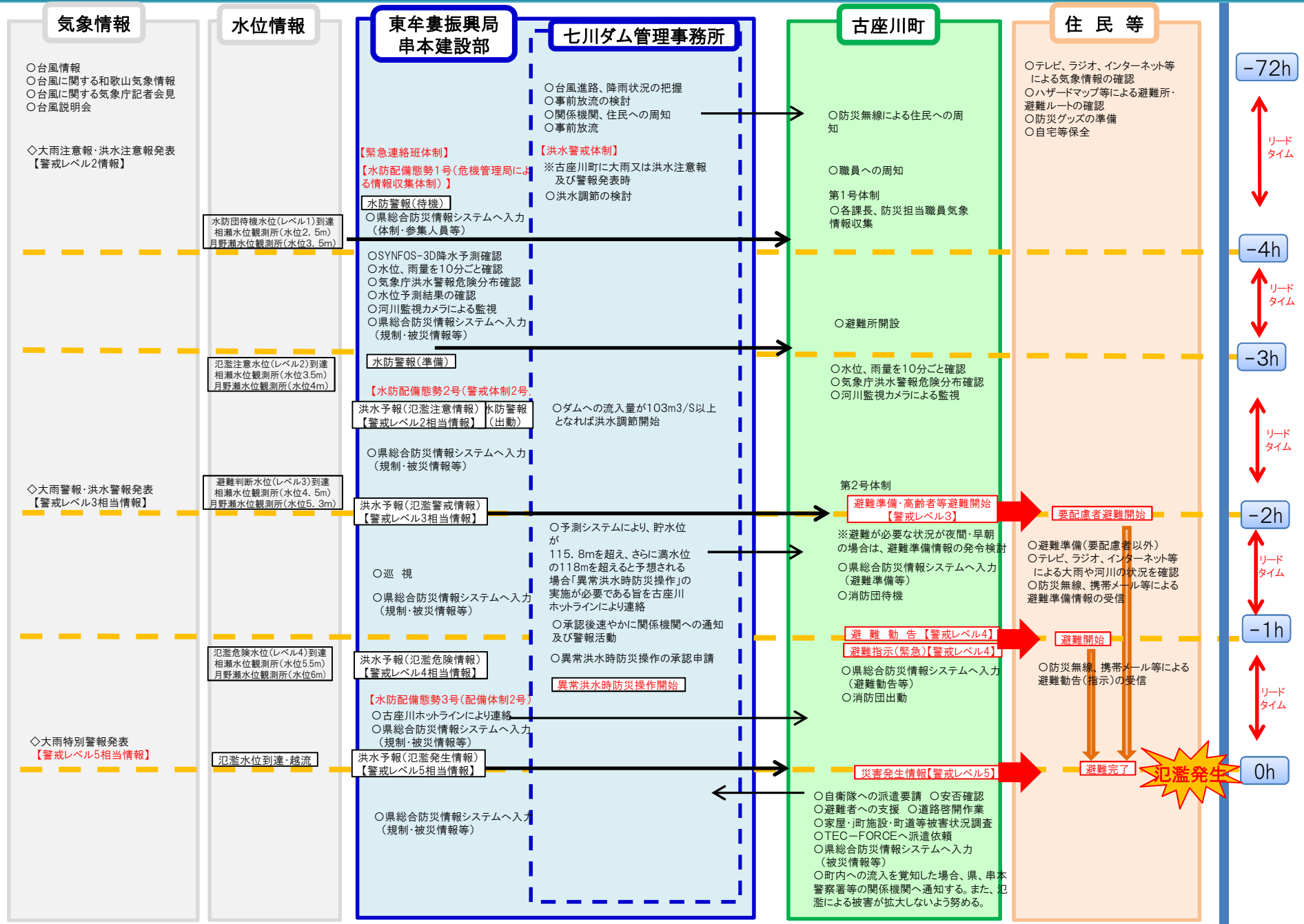
串本町役場 総務課

想定時間 (上陸まで)	◇総括 総務課	◇避難所設営 福祉課 こども未来課	◇物資準備 住民課・会計課	◇情報提供 企画課	◇道路・施設管理 建設課・水道課 産業課・教育課	◇被害調査 税務課
台風上陸の可能性 3日前 台風予報・ 気象台情報	○配備体制の検討 ・各課に配備体制連絡 ・関係機関と情報共有	○避難所の開設準備 ・各区長に事前連絡 ・各課に開設の依頼	○避難所物資準備 (毛布・食料・避難者名簿・ヘルメット・ライト等)	○メディア対応 ・ホームページ更新	○所管施設へ連絡 ・土のう等の確認	○調査準備 ・調査用具の確認 ・調査体制の調整
災害発生の可能性 1日前	◇大雨・暴風警報発令 ◇土砂災害警戒情報 ○避難準備情報発令 ・防災行政無線放送 ・県防災システム	○避難所開設 ・開設時間を調整 ・職員派遣を調整 ・要配慮者の対応	○物資配布 ・避難所物資配布 ・職員に運搬依頼	○情報収集、発表 ・道路通行止め ・公共交通機関等	○道路冠水等確認	○避難所開設 ○物資配布 ※他課への協力
台風接近 半日前	◇氾濫危険情報 ○避難勧告・指示発令 ・気象台に状況確認 ・消防、警察と情報共有	○避難を完了させる ・避難状況の報告 ・交代要員の調整	↓	○情報収集、発表 ・道路通行止め ・公共交通機関等 ・避難所開設状況	○土のう等対応 ・氾濫危険個所にバリケードや土のう等を設置	↓
台風上陸 0時間	◇氾濫発生情報 ・関西電力状況確認 ・気象台に状況確認	○避難状況の把握	○配布状況の把握	↓	○被害状況の把握	○被害状況の把握
警報解除 半日～1日後	○被害調査まとめ ・防災行政無線放送 ・県防災システム	○避難所閉鎖 ・避難状況報告 ※被害程度により災害見舞金等	○物資回収 ・使用物資の報告 ・義援金等の分配 ・災害廃棄物処理	○情報収集、発表 ※被害程度によりボランティアセンター設置を検討	○被害調査(施設) ・所管施設等の被害調査報告	○被害調査(町内) ・左記以外の町内被害調査報告 ※被害により住家被害調査実施

取組内容	情報伝達、避難計画等に関する事項	古座川町
令和元年度の取組	避難勧告等の発令に着目したタイムラインの策定	

取組概要	今後の計画・検討
<p>台風の接近等により、古座川の水位上昇が見込まれる場合において、関係機関との情報伝達（特に七川ダム管理事務所）や住民等に対する避難等の発令の目安となるタイムラインを策定。</p>	<p>出水期ごとに検証・改善を継続的に実施していく予定で、今後は小川も含めたタイムラインの策定を計画している。</p>

古座川町(古座川)タイムライン



「危険度分布」とリスク情報を重ね合わせて表示

対応2-2 関係機関と連携した「危険度分布」やハザードマップ等の一覧性の改善

- ▶ リアルタイムの大雨の危険度と併せ、自分が住んでいる場所の危険性も同時に確認できるよう、令和元年12月24日に「危険度分布」とリスク情報を重ね合わせて表示するように改善。
- ▶ 住民の自主的な避難の判断や、市町村のより適切な避難勧告情報の発令につながることを期待。



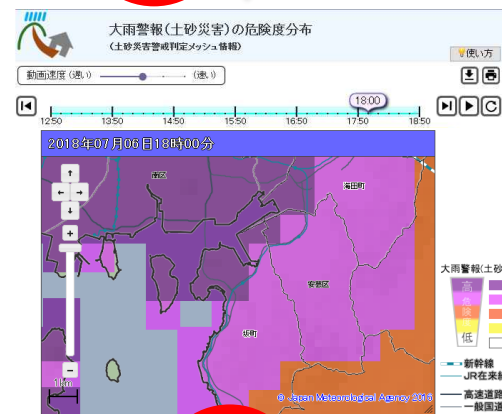
将来的には水害リスクラインや中小河川のリスク情報も表示



洪水浸水想定区域を重ね合わせ

洪水浸水想定区域 (浸水深5.0m以上)
洪水浸水想定区域 (浸水深3.0m以上)
洪水浸水想定区域 (浸水深0.5m以上)

ボタンで切替



土砂災害警戒区域 (予定箇所を含む)を重ね合わせ

土砂災害警戒区域等

※ 区域データの時点を示すとともに、最新の情報は都道府県に問合せいただくよう注釈を追記。
※ 土砂災害警戒区域等に指定されていない箇所でも、土石流等の発生する可能性がある旨、留意事項として追記。

ボタンで切替

取組概要

【目的】

○想定を超える洪水氾濫が発生するなか、計画や施設能力を上回る洪水氾濫に対し、人命を守るなど被害の軽減を図ることを目的として、想定し得る最大規模降雨による洪水を想定し、住民の安全な避難行動、災害拠点の機能確保などを推進するもの。(平成27年5月水防法改正及び平成27年9月関東・東北豪雨災害)

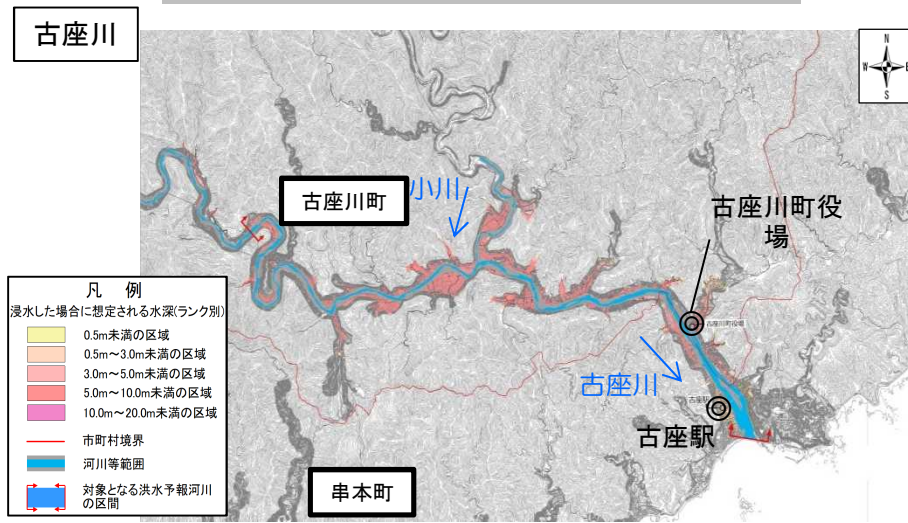
【公表時期】

○令和2年2月に公表。

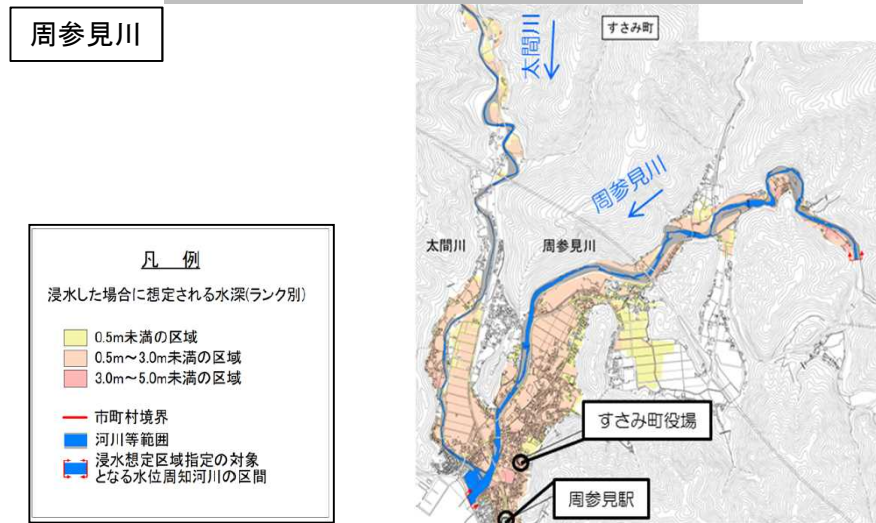
【今後について】

○関係町においては、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成をお願いします。

洪水浸水想定区域(L2: 想定最大規模)



洪水浸水想定区域(L2: 想定最大規模)



取組内容

①情報伝達、避難計画等に関する事項
 ■想定される浸水リスクの周知

和歌山県

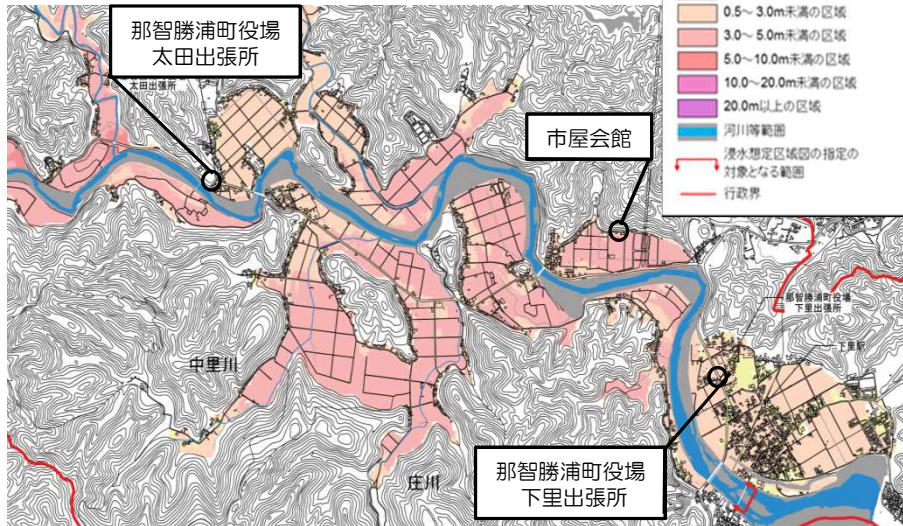
令和元年度の
 取組

●想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図の公表(古座川、周参見川、太田川、那智川)

取組概要

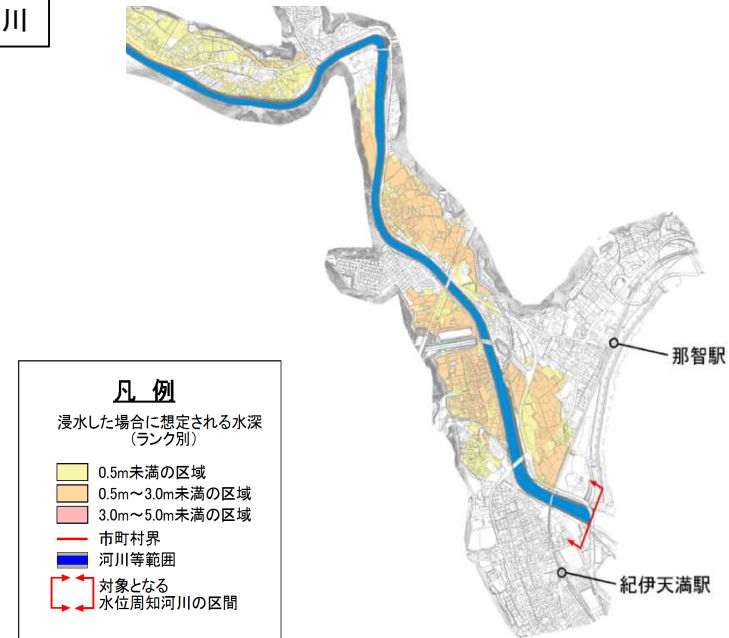
洪水浸水想定区域(L2:想定最大規模)

太田川



洪水浸水想定区域(L2:想定最大規模)

那智川



取組概要

ホームページの改修

【改修内容】

①河川監視カメラ及び水位計の増設

河川監視カメラ 93箇所
H30: 42箇所増設
R1 : 7箇所増設

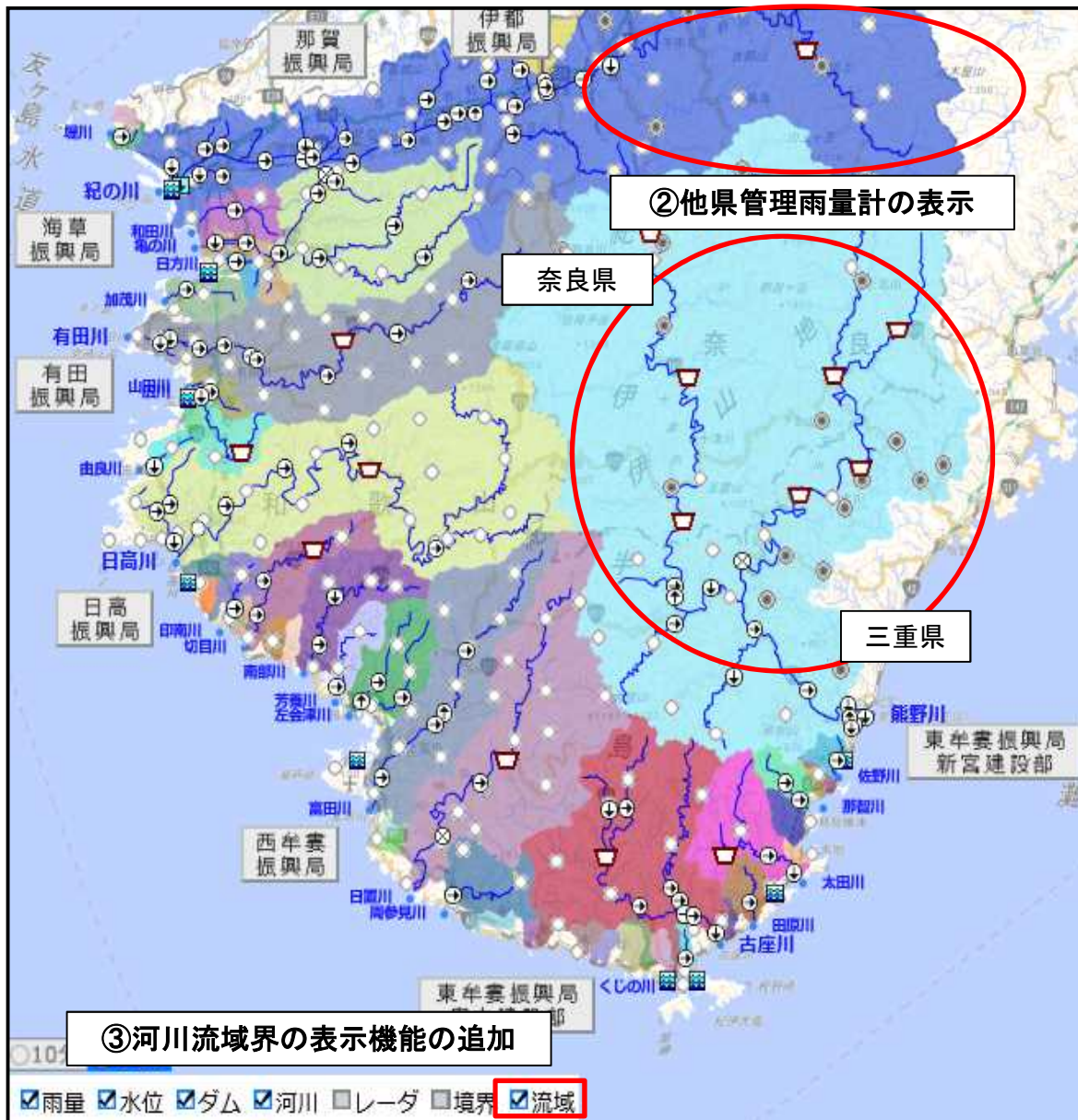
水位計 86箇所
H30: 6箇所増設
R1 : 1箇所増設

②他県管理雨量計の表示(R元年7月～)

紀の川の上流域
奈良県: 20箇所

熊野川及び北山川の上流域
奈良県: 12箇所、三重県: 9箇所

③河川流域図の表示機能の追加 (R2年6月～)

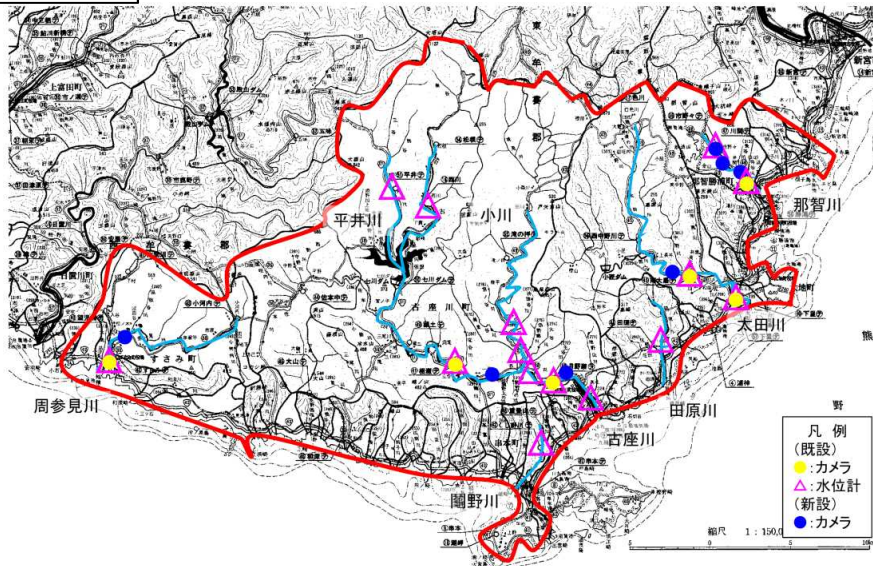


取組概要

- ・ H30年度に洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局における受け持ち区間内の危険箇所や過去に浸水した箇所等を直接監視する河川監視カメラを設置
- ・ 設置した河川監視カメラ

洪水予報河川：古座川（古座川町）	2箇所
水位周知河川：周参見川（すさみ町）	1箇所
太田川（那智勝浦町）	1箇所
那智川（那智勝浦町）	3箇所

東牟婁地域

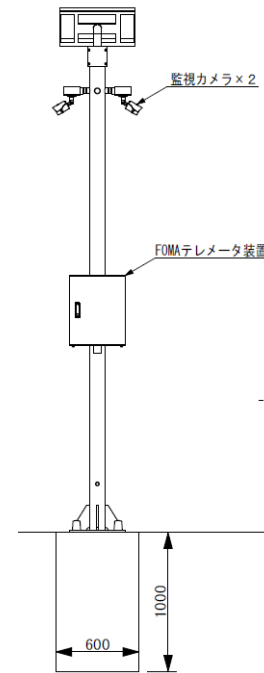


※危険箇所：洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局において、氾濫危険水位等の水位設定の対象となる箇所

設置した河川監視カメラ

河川監視カメラ画像

カメラ標準図



カメラ詳細図

